

ぞみ

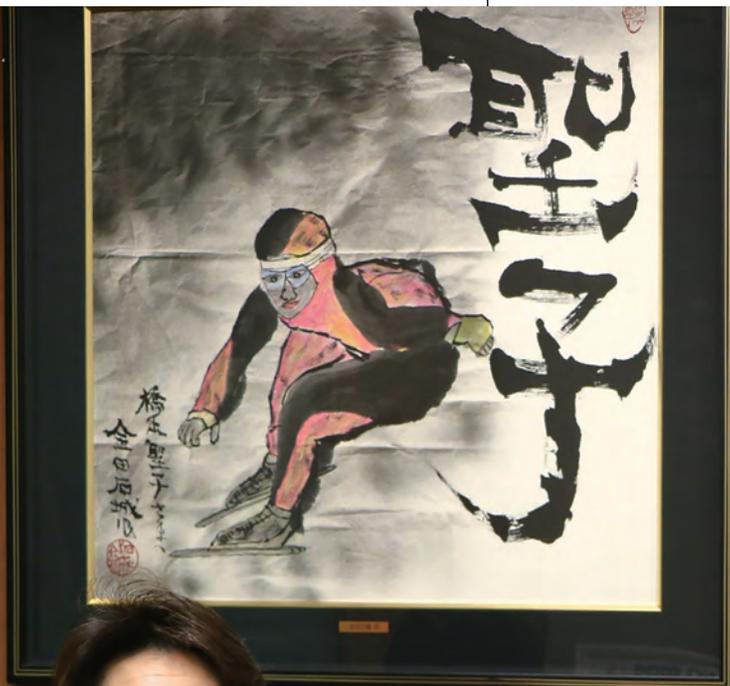
Public relations magazine
N O Z O M I

2016.12

406

JCI Junior Chamber International Sendai
公益社団法人 仙台青年会議所

<http://www.sendai-jc.or.jp>



理事長 対×談

自由民主党
参議院議員

公益社団法人仙台青年会議所
第65代理事長

橋本 聖子 × 吉田 勝利

仕事も子育てもあきらめない
女性が輝く社会のために。

事業検証 第47回 仙台七夕花火祭 / 創造力でうまれる地域ブランド
第32回 全国JCサッカー選手権大会 / 仙台JC未来塾

2016年度下半期活動報告

女性会員 座談会 + 新人会員のご紹介

次年度理事長挨拶



仕事も子育てでもあきらめない
女性が輝く社会のために。



産み育てるための 社会環境づくり

吉田 今年度、我々仙台青年会議所では、女性会員の増強を図り、女性の価値観を取り入れて力強い運動を展開するべく活動に取り組んでいます。今日は橋本先生に、女性が活躍できる社会についてご意見をいただきましたと思います。

橋本 女性活躍推進は日本政府としても非常に力を入れている分野の一つです。これまで家庭での負担が大きかった女性の生き方や価値観を多様にするのが、より社会の活性化に繋がっていきます。まずは、子育て世代になる前の女性が、子どもを産むことができる、育てることができる環境を作っていくことと、不安材料をなくしてあげることが大事。仕事や生活の不安から出産を躊躇してしまうことは、絶対あってはならないことです。

さらに、職場には女性の力

が欠かせませんから、子どもを産み育て、望めば仕事の両立ができるという環境を、働き方改革によって国が整えてあげることが必要です。会社側も社風に合った女性活躍の場を作り上げ、そこに国がバックアップして一体化となっていくような社会が求められていると思いますね。

吉田 我々の住む仙台市でも働く女性が増えるのと同時に、待機児童の問題が顕著です。仙台市は、国家戦略特区（地方創生特区）に指定され、「女性活躍・社会起業のための改革拠点」として女性活躍の推進に取り組んでいます。受け入れる側の理解が追いつかず、女性の社会進出がなかなか進まないのが現実です。また、他の地域で保育所建設に住民が反対するというニュースを目にしますと、女性が働く環境を整えるのは大切ですが、受け入れる地域が一丸とならないと、国で政策を整えていただいても地域に根付かないこともあると実感しています。

橋本 そうですね。バックアッ

吉田勝利

公益社団法人仙台青年会議所第65代理事長

理事長
対×談

2000年に現職の国会議員で50年ぶり二人目となる
出産をした参議院議員の橋本聖子さん。
国会議員という仕事と子育て両立の体験から、
女性が活躍する社会に求められることについてお伺いしました。

橋本聖子

自由民主党 参議院議員

するために、いかにリーダーが
大事かを学んでいますので、先
生がおっしゃられたこと、本当
に痛感します。

キャリアを止めない
柔軟な対応を

吉田 女性が社会に参画する
上で、特に、社会や市民の意識
変革に必要なものは何でしょう
か。

橋本 子どもを産み、育てても
らわなければ、少子化対策は絶
対に歯止めがききません。この
事態を前向きに捉えて取り組ん
でいく必要があります。まずは
待機児童の問題ですが、衆議院
第二議員会館にやっとできた保
育所も、昔、超党派の議員連盟
を発足してまで作ったという経
緯があります。しかし今は、当
時のように理解を得るのが難し
い時代から、社会全体が理解し
ようとしていると感じられ、あ
る意味でチャンスだと思いま
す。

プする国、民間、地方公共団体
など、関係するすべてが同じ思
いで、それぞれの地域に合った
女性進出のための政策を考えな
ければなりません。そして誰が
中心となって、誰の目線で整え
ていくか、ということが非常に
大事になってきます。
これまで様々な市町村の取り
組みを視察して、非常にうまく
いっているところは、やはり首
長の努力が大きいです。国の制
度を理解した上で、どの制度が
自分の市町村に合うか。予算組
み、待機児童の数、受け入れ会
社の数など全体を見ることがで
きる、いわゆるオーケストラの
指揮者ですね。地域の要望、思
いを理解した上で、すべての人
たちのパフォーマンスを最大限
に引き出して素晴らしいものに
していく指揮者の存在が重要で
す。

吉田 ありがとうございます。
全国に約3万5000名の会員
がいる我々青年会議所の大きな
目的は、地域社会の発展に寄与
することと、リーダーシップの
トレーニングです。地域を良く

Profile

橋本聖子

Seiko Hashimoto

昭和39年10月5日、北海道勇払郡安平町早来に生まれる。同58年駒澤大学附属苫小牧高等学校卒業、同年富士急行株式会社入社。同59年より平成8年まで7回のオリンピックに出場（女子世界最多出場記録）。同4年アルペールビル大会にて、銅メダル獲得。同7年参議院議員初当選。○現在参議院文教科学委員会委員、沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員、公益財団法人日本スケート連盟会長、日本自転車競技連盟会長、日本オリンピック委員会常務理事、全日本柔道連盟理事、ミズノスポーツ振興会評議委員、社団法人全国体育指導委員連合理事、NPO法人日本知的障害者陸上競技連盟会長。

企業でも、女性活躍の場を作るため、働きやすい環境を整えてあげること。例えば、社員食堂や休憩所などの設備を少し改良して託児所を作ること、地域の雇用や少子化対策に貢献していく。こうしたことは自治体の協力を得ながら、民間の力でできることです。3歳位までの時期は親元を離れないほうが絶対的に良いので、お母さんも預けきりではなく、休憩時間に子どもの顔を見に行くことで、子どものメンタルケアへの配慮になります。

また、ヨーロッパを視察して良い取り組みだと思ったのは、月・火・水曜日に出勤する人と、水・木・金曜日に出勤する人の二人でチームを組む働き方です。水曜は二人とも出勤して仕事の内容をバトンタッチし、あとはITによって自宅で常時仕事の情報共有が出来ます。仕事のキャリアを続けながら子育ても十分に、両方がうまくいく改革をする国や自治体があります。日本でもすぐに真似はできないかもしれませんが、柔軟に対応できることが大事だと思いますね。

吉田 橋本先生も、国会議員になられて初めて育児休暇を取られましたよね。

橋本 育児休暇というか、出産で休暇を取ることができるよう参議院規則の内容を変えても

らいました。

吉田 大変でしたか。

橋本 参議院の歴史上、現職の参議院議員が初めて出産するということが大騒ぎでしたね。ただ、衆議院では、私が出産した2000年より50年も前に園田天光(そのだてんこうこう)先生が出産していましたので、国会議員では二人目でした。園田先生は女性の国会議員として先駆けの方で、当時は国会内に女性トイレがなかった時代。いかに国会が男性社会かを物語っています。

一方私の出産の時は、参議院規則で公務、病気、事故という理由でしか請暇願を出せませんでした。今でこそ笑い話ですが、出産は病気でもないし、突発的な事故でもない。そこで議院運営委員長の提出の元、国会の賛成多数によって請暇願に「出産」の項目が追加される改正がされました。それをきっかけに衆議院でも改正になりました。

吉田 当時は国会の中でも認識の高い話題だったのですね。

橋本 はい。現職の国会議員が出産すると、相当ニュースになりました。逆を言えば、それまで国会議員の出産は無理だという暗黙のルールが存在していたのかもしれない。でも今はまったく違います。

吉田 若い女性の国会議員さんもたくさんいらっしゃいますよ



ね。
橋本 独身で国会議員になって、結婚する方もいます。

日本らしい 女性活躍の姿とは

吉田 我々青年会議所も国会と一緒に。日本の青年会議所会員のうち女性会員は5%ほどですがヨーロッパや東南アジアなどの海外に目を向けると、女性会員の割合は約半分に達します。経営者層の会員が多いので、女性の起業家が少ないという現

状もあります。女性会員を増やすため、また女性活躍の場を生み出すためには、どんなことが必要だと思われませんか。

橋本 まず一つは青年会議所に入りたくなる魅力があること。もう一つは、女性政策を担うための部門を作り、女性会員を募ること。何のテーマもなく、単に女性の会員を増やすことは難しいと思います。

吉田 国会の中で、先生が女性議員に対して取り組んでいる活動はありますか。

橋本 自民党の「女性局」では、女性国会議員を中心に、政治のあり方や政策について議論を





重ねる場が整っています。青年会議所もそうした取り組みのために女性会員を募ってはどうかしよう。

吉田 そうですね。日本青年会議所でも「全国JCなでしこ女子部会」という名前で女性会員が中心となって活動しています。国会には、そのような女性を中心となって活動していることなどございますか。

橋本 国会にはありませんね。しかし、女性も男性のことを気遣いながら、社会としてのバランスをとっていく感覚が大事です。何でも女性が女性がと言うと、逆に言えば女性蔑視のようにもなりかねません。「女性局」でも、女性視点に男性視点も取り入れて、どう新しい政策に結びつけていくかに取り組んでいます。女性にだけメリットがあるのではなく、女性も男性もお互いが協力し合えるような仕組みにしないと、本当の意味での男女共同参画にはなりません。

私は何でも女性の比率を上げようとする、女性への負担も大きくなると思います。例えば女性の管理職を増やせと言っても、圧倒的に男性が多い中で負担がかかるのは女性。女性はどこまで望んでいるのか本心を知らずに、役職以前の人材育成に目が届いていない状態で、女性理事や女性閣僚など立場だけ与えることでは、負担ばかりで本

人のためになっていないこともあります。精神文化や土壌が独特な日本では、海外のクオータ制度や女性首相などから参考にすべき点と、すぐに模倣してはいけない点とがあります。昔ながらの日本文化を守ることや女性が輝く社会を考えず、形だけ作ろうとすると、いつまでたっても少子化からは脱却できません。

吉田 とても勉強になります。我々もどうしても形から入ろうとしてしまいます。

橋本 もちろん形も大事だし、形を作らないとシステムは構築されません。しかし、形よりも前に、女性は何を求めているか、子どもに何が求められているか、そして地域性を研究するのが近道かもしれません。

吉田 日本の歴史から見ると難しいというのは納得です。海外は男女平等の文化があります。日本は長く続く歴史の上で、急に女性進出というのは確かに難しいですね。

橋本 日本の女性は優しさやしなやかさを持っています。そして私が思う、女性としての最大の力は、男性を支え、男性の能力を上げることだと思います。これは女性が強いからできることです。私は女性が男性と同じ舞台で活躍することは、日本の土台そのものではない気がするんです。私は母親の姿から、女

性は一步下がって支えて、男性の能力を引き出すのが役割だと教えられてきました。母親はそれを喜びとして生きて、父親も周りの人も女性の力が素晴らしいと、尊敬の念でした。昔は男尊女敬と言いますか、女性を敬っていたのだと思います。これからの時代、心豊かで持続可能な社会へシフトするためには、女性が持つ最大の「支える」という女性にしかできない力を、どうやって利用活用しながら、男女ともお互いが良い状態で、社会、そして日本を作り上げていくかが大切ではないでしょうか。

吉田 ものすごく心にずっしりと響きました。

橋本 そして、女性が働きやすい環境づくりをどんどん進めていくと、子どもを産もうとする女性がどんどん減っていくという現実もあります。ある都市は、子育てしやすい環境で待機児童もゼロに近く、様々な手当をしても、出生率が伸びていません。表面的な政策だけではなく、女性がキャリアを積みながら子どもを産み育てることがいかに素晴らしいことか、そして仕事と子育てを両立することで、さらに女性が輝けることが求められますね。

吉田 本日は貴重なお話、ありがとうございました。



第47回

仙台七夕花火祭

きらめき～笑顔あふれる未来へ～



公益社団法人 仙台青年会議所 2016 年度
七夕花火祭特別委員会 特別委員長

青木 秀樹

市民の皆様への地域に対する
誇りと愛着が花火祭を
成功させてくれました。

過日開催させていただきまし
た第47回仙台七夕花火祭では、
行政をはじめとする関係各所、
打ち上げ場所を提供していただ
いた東北大学様、協賛企業の皆
様、市民・パートナーの皆様、様々
な方々のご協力をいただきましたし
て安心・安全・クリーンな仙
台七夕花火祭にすることができ
ましたこと、心より御礼を申し
上げます。当日は天気にも恵ま
れ、絶好の花火日和となりました。
今年「きらめき～笑顔あ
ふれる未来へ～」をテーマに仙
台の夏の夜空を16,000発の
大輪の華で彩り、訪れた多くの
市民の皆様が地域に誇りと愛着
を持っていたいただき、感動を共有
できる花火祭であったと確信し
ております。

本事業にご参画いただいた関
係各所並びに市民パートナーの
皆様には開催までの募金活動や
事前の準備や当日の運営のお手
伝いなど、様々な場面でご協力
をいただきました。あらためて
仙台七夕花火祭はこの仙台の夏
の風物詩として市民の皆様と共
に作り上げる事業であると再認
識することができました。今後
も仙台七夕花火祭がこの地域で
輝き続け、大輪の華を咲かせて
いけるよう日々精進してまいり
ます。

第47回仙台七夕花火祭開催に
おきまして、ご協力をいただい
たすべての方々へ感謝を申し上
げると共に、厚く御礼を申し上
げます。



会長 郷右近野亜さん

仙台七夕花火祭に参加させていただくのは、今年で3回目となります。しかし、高校生連携協議会会長としてステージ運営に関わらせていただいたのは今年が初であり、何も分からず苦勞する事も多々ありました。しかし、その都度青年会議所の皆さん・連携メンバー・その他様々な方に助けていただき、今回成功させる事が出来ました。本当にありがとうございます。来年も何らかの形で花火祭に参加出来たらとても嬉しいです！

副会長 横井はるかさん

私も今年で仙台七夕花火祭りへ参加は3回目となりました。今年は、毎年行われているステージイベントの他に、新たな取り組みとして冒険遊び場さんに協力してもらいプレーカーで小さな子と遊ぶブースを設けました。他にも今年は盛りだくさんの内容でしたが、他のスタッフの皆さんと一緒に、無事に成功することができて良かったです。ご協力ありがとうございました！

高校生ボランティアの
協力があればこそこの成功です！





公益社団法人 仙台青年会議所 2016年度
未来の夢が輝く^{まち}仙台創造委員会 委員長

島田 悦平

継続して市民に浸透していきける
新たな地域ブランドを
創ることをめざしました。

当委員会では「地方創生」「地域イノベーション」「生産年齢人口の減少」、この3つを通常のキーワードに取り上げ、本事業においても仙台を若い世代が活躍し、市民が永住を望むような魅力あるまちにすることを目的としています。そして、この運動を発信するだけで終わらせないために、次年度以降も継続して市民に浸透していきけるような、新たな地域ブランドを創ることをめざしました。

まずは仙台市が抱えている課題とその解決策を見出すため、当委員会が担当した6月公開例会で参加者の皆さんとともに地域イノベーションを学び、その中でご参加いただいた大学生の皆さんに協力を得て、若い発想力からうまれるアイデアを交え、共に議論を重ねて参りました。そして議論の中から、「生産年齢人口の減少」に加え「インバウンド事業の伸び悩み」にも着目し、イノベーションとなる独自性と新たな試みを取り入れたまちづくりのプランを考案しました。それが11月9日の事業当日にお二人の大学生にプレゼンテーションをしていただいた「カラクリの杜SENDAI」です。

カラクリの杜SENDAIは、機械仕掛けのオブジェや設備を、仙台市及び近隣の主要観光地に造り、観光客が仙台にまた来たいと感じてもらえるまちづくりのプランになります。そして、このプランを地元企業と連携して取り組み、若い世代が興味を抱くようなやりがいを感じさせる事業にしたいと考えました。また、この事業を推進していくシンボルとして、地域内外に仙台の文化を発信していくユニットを誕生させました。ユニットには3名の女性を仙台JICのホームページやフェイスブックなどから募り、選考を重ねて選びました。それぞれ仙台をよりよいまちにしたいという強い思いがあり、これから観光客の皆様楽しんでもらえるようにインバウンド事業にも関わり、それだけでなく、被災地域の皆様へも貢献できるような社会活動もして参ります。



2016年度 第32回
全国JC
サッカー選手権大会



公益社団法人 仙台青年会議所 2016年度
第32回全国JCサッカー選手権大会仙台大会 実行委員長

海老原 瑞基

この大会を通じて
テーマである「感謝」を
全国の皆様へ伝えました。

よろしくお願ひいたします。
最後になりますが、この大会を成功に導くために私は実行委員長という立場で動いてきましたが、この成功の裏には委員会メンバーの協力がなければ成り立たないという事が沢山ありました。

先月10月15日(土) 16日(日)に開催されました、第32回全国JCサッカー選手権大会仙台大会におかれましては、数多くのLOMメンバーにご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。毎年、各地域で開催されます全国JCサッカー選手権大会は主に「フレンドリー

加された全国のメンバーの皆様にもこれまで32回サッカー大会をやってきている中で1番ではないかというお声も沢山頂戴することが出来ました。これも、皆様が2日間にわたりご協力をしていただいたおかげだと思っております。本当にありがとうございました。

シップ」を目的とし開催されており、全国の青年会議所のメンバーが、このサッカー大会を通して良き出会いや、良き学び等に繋がるものと感じております。その中で今年仙台大会では

本大会の本当の終了は来年1月の京都会議にての報告が最終となっております。この会議に閉じられても、しっかりと準備を整えた上参加し次年度大会予定の神戸青年会議所の皆様に引継ぎをしまいたいと考

え、皆様のご協力により、このテーマ「感謝」を全国の皆様にお伝えすることが出来ました。参

えております。もし時間のある方がいましたらこちらの会議にご参加もお待ちしております。

皆様、本当にこの第32回全国JCサッカー選手権大会仙台にありましてご協力いただき誠にありがとうございました。



仙台JC未来塾

～子どもたちが輝く地域の未来へ～

子どもの未来創造委員会



公益社団法人 仙台青年会議所 2016 年度
子どもの未来創造委員会 委員長

野村 一仁

日本人が大切に育んできた
道徳心について学んでいただく
機会になりました。

キャンペーン場に響く子どもたちの歓声と歌声―子どもたちの笑顔はじける姿を守ることが、我々大人たちの輪によってなされるべき責務と感じつつ、本年の事業を振り返ります。

去る8月に実施した事業「仙台JC未来塾」は、子どもたちの心へ日本人の道徳心を育むこと。そして親や地域の大人の方々へ向けて子どもたちを守るという責任を再確認していただくとともに、子どもたちの見本である自らが、どのような心を持ち、行動するべきなのかを学ぶ機会をご提供しました。さらに、地域の大人が『地域の親』として、すべての大人がともに手を携え、子どもを取り巻く環境としての大人社会を作るための精神性を学んでいただくことを目的にしました。

8月19日から21日の2泊3日、栗原市の国立花山青少年自然の家で実施した子ども体験キャンプでは、募集した小学4～6年生の児童26名が、豊かな自然の中での体験学習と、グループ学習、座禅体験や論語など多くのプログラムを通して、日本人が大切に育んできた感謝の心や人を思いやる気持ち、仲間との信頼関係を生む、道徳心について深く学んでいただく機会になりました。キャンプ最終日には、他の委員会メンバーのご協力もいただきながら、센다いでメディアアーツにおいて大人向けの事業を実施。映画「う

経塾塾頭の上甲晃氏による基調講演、並びにキャンプの閉校式を行いました。仕事や家事などで忙殺される現代の家庭にお

いて、抱える課題は人それぞれで、複雑に絡み合い生れています。そういった中、子を持つ親に、子どもが生誕したときの感動を思い出していただくとともに、親学・子育て学にとどまらない「子どもたちに背中を見せる大人として、ひとりの日本人として自分はどうあるべきかの学びを、子への愛情をかみしめながら考えていただく機会といたしました。さらに1週間後に実施したワークショップでは、地域との関わりについて、そして地域の大人として子どもたちの心を育む重要性を共に学んでいただくことができました。

子ども向けの様々な事業において、それに参加させるだけでは必ずしも子どもたちの変化が永続的なものにはならないと考えます。子どもの手本となっていて親自らが、その背中を見せることで子どもたちがより健全に育っていく。そして親だけではなく、地域の大人が共感すること、すべての子どもたちの将来に良い影響をもたらすことを強く信じています。最後に、本事業にご協力いただきましたすべての方々に心より御礼を申し上げます。





7.28
Thu.

第8回例会

2016年7月28日(木)、第8回例会(7月後半例会)を開催しました。本例会は、第47回仙台七夕花火祭の概要と警備計画のポイントについて、メンバー全体に対しての説明する例会です。はじめに、宮城県中央警察署地域課地域係長 大場 靖様を講師にお迎えし、雑踏警備に関する危険性や留意点、昨年の状況や他所での事例などを踏まえた注意事項をご指導いただきました。続いて、栈敷エリアの概要、全体警備計画概要、クリーン計画について説明を受けた後、担当エリア毎に分かれてのエリア別警備説明会を行いました。第47回仙台七夕花火祭開催に向けて、メンバー一人ひとりが自覚と責任を持って警備に臨み、今年も安全安心で市民の皆様が喜ばれる花火祭となるようメンバー一丸となって全力で取り組むことを再認識する機会となりました。また、4月よりセミナーを受け、はれて正会員になることができた新入会員のバッチ授与式も開催されました。



7.7
Thu.

第7回例会

2016年7月7日(木)第7回例会を開催しました。本例会ではアルピニストとして世界的に活躍されている野口健氏をお招きして、自己練磨を重ね、ひたむきに追求してきたことで成し得た数々の登頂挑戦成功談や、エベレスト清掃活動の先駆者として周囲の人々への意識変革を促し、継続活動として社会的影響を与え続ける精神性などのご講演をいただき、目標達成に向け自己練磨を重ね、ひたむきに取り組む揺るぎない信念を持ち合わせ、周囲への意識変革を促し、影響を与え続ける青年リーダーとしての気概を醸成する機会となりました。



6.18
Sat.
6.19
Sun.

第46回宮城ブロック大会inけせんぬま

2016年6月18日(土)～19日(日)に公益社団法人日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会、第46回宮城ブロック大会in気仙沼が開催されました。ブロック大会には、宮城ブロック11LOMの会員会議所メンバーが集い、フォーラムや宮城のたからいちが開催されました。例年は一泊限りの開催ですが、今年は気仙沼の魅力を知るために2日間にわたり開催されました。初日にはちよいのぞきツアーに参加し、震災からの復興とまちの企業や遊び場所を知ることができました。また、2日目は「復活!みよと朝市&朝飯」と題し朝6時から地域のたからいちが開催され、気仙沼圏域を始め県内の隠れた「たから」や新開発の製品を集めた飲食・物販ブースが紹介されました。フォーラムでは、「パラダイムシフト～デザインの思考を生み出す新たな価値～」と題して、岩佐十良様にご講演をいただきました。また、初日の夜に開催された大懇親会ではそれぞれがくじでテーブル毎に振り分けられ、県内11LOMのメンバーと懇親を深めることができました。ブロック大会を通じて、地域の魅力から生まれる新たな価値や連携の形を被災地から発信することで、県内各地における地域再興の契機となりました。



9.2
Fri.
9.4
Sun.

東北青年フォーラムin水の里とめ

2016年9月2日(金)より4日(日)まで、東北青年フォーラムin水の里とめが登米市の地において開催されました。本大会は東北地区協議会の最大運動の発信の場であり、「羽ばたけ 新たな可能性へ 今、故郷の心をつなぐ」を大会スローガンに東北6ブロック77会員会議所のメンバーが一堂に会しました。3日には、オープニングセレモニー、東北ビジョン創造シンポジウム、東北の未来パワセッション、東北セミナー委員会閉校式が執り行われました。オープニングセレモニーでは地元登米市の伝統文化である新能が披露されました。東北ビジョン創造シンポジウムは「世界に誇れる東北へ!防災先進地域創造を目指して」と題し防災に関する事業や防災教育の必要性を学び、東北の未来パワセッションでは久米川和行先輩と佐藤一尚前会長と大泉勝嗣会長の3人によるトークセッションが行なわれ、現役メンバーへの貴重なメッセージを頂きました。東北ゼミナール委員会閉校式では二つのゼミが全五講座の受講後に考えた政策を個々に発表しました。4日のメインフォーラムでは、生島 ヒロシ氏によるパネルディスカッションや、佐々木 則夫氏による基調講演が行われ、青年世代に向けたメッセージと東北の地域再興に向けて、熱い議論が交わされました。そしてクロージングセレモニーでは、2017年度東北青年フォーラムが水沢JC主管のもと奥州市の地にて開催されることが発表されました。



8.13
Sat.
8.19
Fri.

姉妹JCの記念式典に参加しました

2016年8月13日(土)、香港アイランドJCの50周年記念式典に参加してきました。アイランドJCとは1994年から姉妹JCとして交流を図っています。近年では2014年に山形で開催されたASPACの時に、仙台JCは山形で開催し、アイランドJCのOBにもご参加頂いた事もありました。姉妹締結までの歴史も学び、とても貴重な国際交流の機会となりました。2016年8月19日(金) 姉妹JCであるパラニャケ・バンパドJCの50周年記念式典に参加してきました。1975年より仙台JCと姉妹交流をしていますが、バンパドJCのメンバーやOBの方からは仙台へ来たことのある思い出や、その時の話、メンバーの話を聞くことができ、あらためて歴史を感じる機会となりました。



8.5
Fri.

第9回(8月)例会 第47回仙台七夕花火祭

2016年8月5日(金)に第47回仙台七夕花火祭を仙台市青葉区西公園周辺にて開催しました。本年は、「きらめき～笑顔あふれる未来へ～」をテーマに据え、仙台(まち)を愛する気持ちと笑顔に満ちあふれた煌めく未来を創造していく希望の光の輪となり、仙台(まち)の未来を照らすために、ご来場の皆様が地域への誇りと愛着を持って頂く機会として、地域を愛する市民と協働して仙台七夕花火祭を共に創りあげる事業として実施しました。地下鉄東西線開業にともない地下鉄運行中の打ち上げとなりました。関係者並びに市民パートナーの皆様には、募金活動や初めての試みである警備など大変多くの協力を賜り、約1万6000発の花火が仙台の夜空に大輪の花を咲かせる事ができました。また、当日は約50万人という多くの皆様にご来場頂き、「地域へ誇りと愛着」を実現できる機会となりました。ご協力頂きました全ての方々に深く感謝すると共に、厚く御礼を申し上げます。

レゴ® スクール 仙台

レゴ® ブロックで ピタゴラススイッチをしよう!

日時 12月25日(日) 泉タピオ校で開催!

第一部/14時～17時 (対象:小学2,3年生)
第二部/18時～20時 (対象:大人の方)

【定員】各30名
【料金】有料
【お申込方法】お電話にて

講師紹介 川原田 康文 教師

冬の特典プログラム

実施期間 12月26日(月)～1月8日(日)

あすと長町・泉タピオ両校で開催!

【対象】年少～小学5年生までの学年別カリキュラム
【料金】3,240円～5,400円(税込)
【定員】各クラス4～8人 (お申込方法)お電話にて

あすと長町 ☎022-304-4105
仙台市太白区あすと長町1-4-50(スポーツセンターあすと長町1F)
●受付時間:火・水・金・土・日10:00～18:00(月・木曜日)

泉タピオ ☎022-725-2505
仙台市泉区寺岡6-5-1(泉パークタウンタピオ北館2F)
●受付時間:10:00～18:00(無休)

詳しくは、HPまたはお電話にてお問い合わせください。
<http://www.katura-edu.com/>
 レゴスクール仙台 検索



10.6
Thu.
~
10.9
Sun.

第65回全国大会広島大会

2016年10月6日(木)から9日(日)まで、広島県広島市にて第65回全国大会広島大会が開催されました。「強く 優しく しなやかに「心」ある国 日本へ」をテーマに、全国47ブロック697の各地青年会議所メンバーが一堂に会しました。大会2日目の7日(金)に開催された理事会では2019年度の第68回全国大会の主管青年会議所を決定する投票が行われ、公益社団法人富山青年会議所に、また、2017年度の国際アカデミーは熊本にて開催する事が決定しました。大懇親会では沢山のゲストが出演し全国各地のメンバーと会員交流する機会にもなりました。全国大会「強く 優しく しなやかに「心」ある国 日本へ」というスローガンのもと運動を推し進めてきた2016年を振り返りながら振り返るとともに、未来へ向けたメッセージが発せられました。式典後に開催された卒業式ではシークレットゲストとしてBIG INが登場し、これまで長年にわたり青年会議所活動を行ってきた卒業生の門出を会場一体となり祝福しました。



9.15
Thu.

第10回例会

「創造的思考が生み出す光り輝く仙台の未来」

2016年9月15日(木)エル・パーク仙台において、第10回例会「創造的思考が生み出す光り輝く仙台の未来〜創造工学の理論と実践から生まれる新たな可能性〜」を開催しました。講師にアイディアプラント代表、早稲田大学非常勤講師、NPO法人iCON理事の石井力重氏をお招きして二部構成にて行ないました。第一部では「創造的思考から生まれる新たな可能性」と題した講演を頂き、人がアイデアを出す際のプロセスについて学び、新たな思考が生まれる実例等のお話し頂きました。第二部では6人組のグループに分かれて想像技法を身につけるワークショップを行ない、メンバー一人ひとりが実践的に沢山のアイデアを生み出す機会に触れ、既成概念にとらわれない発想や、個々の発想の連鎖により、より良いアイデアが生まれる事を学びました。



9.15
Thu.

第2回通常総会

2016年9月15日(木)公益社団法人仙台青年会議所2016年度第2回通常総会をエル・パーク仙台ギャラリーホールにて開催しました。通常総会は、当会議所の最高意志決定機関であり、年に2回開催されます。審議事項として2017年度理事長予定者(案)、2017年度監事予定者(案)、2017年度三役並びに理事予定者(案)が審議され、満場一致にて可決承認されました。報告事項として2016年度上期事業報告並びに会計報告がされました。



11.17
Thu.

第12回公開例会

Step forward to thr world!〜今こそおこせよMovement〜

2016年11月17日(木)第12回例会 Step forward to thr world!〜今こそおこせよMovement〜を開催しました。この例会は国際の機会の魅力を再認識し、積極的に活動していく機運を高めるため、日本JCI第64代会頭柴田剛介君にご講演いただきました。会頭のお話しは京都会議やサマコンファレンスなどの大会でお聞きする機会がございますが、この度は仙台JCIのためにお話しいただくという大変貴重な機会を頂戴いたしました。第1部の講演では、国際の機会のみならず全てのJCI活動において私たちが持つべき心構え、進むべき方向性をお話しいただきました。第2部では吉田理事長とのクロストークを行ない、これまで経験された数々の国際の機会のご経験、これからの地域の国際化に不可欠なまちのプランディング、世界会議金沢大会の誘致から主管に至るお話しをお聞きしました。「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」未来を変えていこうという気概を持つ機会となりました。



11.3
Thu.

世界会議ケベック大会にてJCIアワードを受賞

2016年11月3日(木)19時30分から開催された世界会議ケベック大会のJCI AWARDSで「最優秀LOM地域社会向上プログラム」を受賞しました。最優秀LOM地域社会向上プログラムとは、地域社会の改善とJCIミッションの拡大を目的として、JCI各地会員会議所の運営するプロジェクトおよびプログラムです。仙台JCIは2015年度に実施した魅力溢れる仙台を創造する事業(第11回例会と連動)「Together In Sendai〜世界から愛される仙台へ〜」を申請しました。事業概要は以下の通りです。市民と仙台在住の外国人でグループを作り、お互いの価値観や文化の違いを相互理解し、仙台の新たな魅力を創出する機会を創出しました。その結果、「仙台の魅力ガイドブック」や「グローバル芋煮」など、新たな仙台の魅力が創造されました。特にグローバル芋煮は、NHKに取り上げられ、自衛隊を通して世界へ発信する機会も得ました。市民団体、行政、マスコミそして仙台JCIが連携し、多くの市民の意識変革を促すことができた事業でした。



10.22
Sat.

第11回公開例会

「もっと、見つめて 子どもたちの心」

2016年10月22日(土)、仙台メディアテークにて、第11回公開例会「もっと、見つめて 子どもたちの心」が2部構成で開催されました。第1部では、8月に実施した事業「仙台JCI未来塾」に参加した親御さまや地域の方々、子どもたちの事業前後での心や行動の変化などについて検証結果が報告されました。事業を通じて、親子の双方の関わり方や子どもの他者との関わり方に前向きな変化が見られたことなどが説明されました。第2部では、落語家であり、法務省少年院篤志面接委員として少年との関わりを長年にわたって有してきた桂才賀氏に「子どもを叱れない大人たちへ」と題して講演をいただきました。少年院への慰問を通じて、桂氏が知った子どもたちの親、教師などの大人に対する生の声や非行少年のエピソードが披露されました。感情にまかせて「怒る」のではなく、正しい道へと導く「叱る」ということの重要性が説かれ、大人の子どもの接し方を学ぶ機会となりました。



株式会社 青葉タクシー

私たち青葉タクシーは昭和35年創業!
宮城県仙台市を中心に営業活動させて頂いております。
信頼と実績があり、地域に愛されるタクシー会社を目指します。
タップカード、タクシーチケット、ポイントカードなど
幅広いサービスがご利用いただけます。

022-258-7879 24時間予約OK!

お電話でのお申し込みをお待ちしております。

近年女性会員が増えてきた仙台JC。
さらなる女性の活躍を推進するために何が必要か。
女性会員の皆さんに生の声をうかがいました。



吉田 皆さんが入会して良かった点はどんなところですか。
青柳 色々な方とお話できて多様な価値観を得られました。
高谷 活動を通して成長できたこと、仙台のために、誰かのためにという考え方ができたことが、自分自身いい変化に繋がっています。
大友 人前で話す機会が増え、苦手を克服しつつあります。
岡崎 普段目上の方との関わりが多いのですが、JCで同じ目標を持つ同世代の方と出会えてとてもプラスになっています。
吉田 女性の入会が増えることでどんな変化が生まれると思いますか。
高谷 女性会員が多い海外の青年会議所では、女性達が大活躍しています。仙台でも、もう少し女性会員が増え一つの事業や委員会を女性だけでやれたら今までと違う変化が生まれると思いますか。

女性会員 座談会



青柳 私の中の役に立ちたいと思う女性が多いと思いますので、そういった方々と共に行動したいです。
高谷 話は変わりますが、JCは飲み会のイメージが強く、家族になかなか活動が理解されないで(笑)そこを解決できればもっと女性も活躍できると思います。
青柳 JCの活動内容がわかる家族会はやっぱり大事ですね。
李 それを入会時にやるか。
一同 あー！確かに良い！
高谷 周囲の理解があるとモチベーションが全然違いますね。
李 JC全体だと大がかりなので、委員会でも推進するとか。
青柳 BBQとか芋煮とか。
大友 例会にも家族や彼氏彼女、従業員が参加できると良いですね。
吉田 今後につながる多数のご意見ありがとうございました。

青柳 私と女性だけの委員会があれば、ぜひ入りたいですね。
青柳 勧誘もしやすいです。
吉田 女性会員がさらに活躍するために必要なことはありますか。
李 以前、女性メンバーと産休があればと話をしました。
高谷 そうですね。今は産休制度がないので産休を使いますが原則1年まで。そのため2人目を出産した女性会員は休会もできず、参加もできず困っていました。
青柳 女性に長く続けてもらうためには産休は必要ですね。
李 小さい子どもがいるなら育休もあればうれしいです。
青柳 欲を言えば提携の一時預かり保育所などがあればうれしいですね。
高谷 私が幹事をしていた時の委員長は、誰にも預けられない時はお子さんを連れてきて、メンバー内で見ていましたよ。
李 JC内で誰かに見てもらえるのは心強いですね。
吉田 女性会員として、今後どのようなJC活動を行なっていきたいですか。
李 子供の事業も街の事業も魅力があり、もっと沢山の女性会員と一緒に活動したいです！
岡崎 私も仕事と家庭だけで終わりたくなくて入会しました。社会のために役立つ活動は、とても大きな魅力だと思います！





青木 洋介
(アオキ ヨウスケ)
株式会社情熱ノチカラ



新本 考
(アラモト タカシ)
セルコホーム株式会社



石黒 雅之
(イシグロ マサユキ)
東日本産業株式会社



伊藤 賢太郎
(イトウ ケンタロウ)
株式会社丸福



伊藤 敏郎
(イトウ シュンロウ)
医療法人みやぎクリニック
仙台画像検診クリニック



浮田 紘一
(ウキタ コウイチ)
株式会社ファーストマネジメント



大岡 夏子
(オオオカ ナツコ)
損保ジャパン日本興亜株式会社



大友 秋奈
(オトモ アキナ)
株式会社SPAZIO



川畑 卓也
(カワバタ タクヤ)
株式会社たびのレシピ



菅野 圭太
(カンノ ケイタ)
株式会社ケーエス技建



菊池 耕陽
(キクチ コウヨク)
株式会社橋本店



栗崎 智亮
(クリサキ トモアキ)
株式会社ティ・ケイ・ワイ



後藤 貞和
(ゴトウ サダカズ)
後藤貞和法律事務所



齋藤 恵太
(サイトウ ケイタ)
太陽地所株式会社



齋藤 洋志
(サイトウ ヒロシ)
遠山青葉印刷株式会社

公益社団法人 仙台青年会議所 2016年度 新人会員のご紹介

本年度33名が同志として当会議所に入会しました。



佐久間 信行
(サクマ ノブユキ)
株式会社ユアーズ・コーポレーション



佐々木 勇一
(ササキ コウイチ)
株式会社ホットハウス



笹原 俊介
(ササハラ シュンスケ)
積水ハウス株式会社



佐藤 圭輔
(サトウ ケイスケ)
株式会社つばさパートナーズ



佐藤 浩樹
(サトウ ヒロキ)
東北黒沢建設工業株式会社



鈴木 隆治
(スズキ タカハル)
友がる居酒屋 縁



高橋 健太
(タカハシ ケンタ)
Good wood 工房秀



高橋 太
(タカハシ フトシ)
株式会社リライブ



高橋 陽介
(タカハシ ヨウスケ)
エリシアンテレコム株式会社



田村 勝
(タムラ マサル)
宗教法人 二木神社



永野 健太
(ナガノ ケンタ)
株式会社フタバ不動産



野田 哲史
(ノダ サトシ)
シャープファイナンス株式会社



畠山 享
(ハタケヤマ アキラ)
参議院議員和田政宗事務所



平塚 洋二郎
(ヒラツカ ヨウジロウ)
ソニー生命保険株式会社



万城目 篤志
(マンジウメ アツシ)
合同会社FOR SMILING



三浦 雄一
(ミウラ コウイチ)
株式会社東洋環境開発



嶺岸 克樹
(ミネギシ カズキ)
株式会社スマイルガーデン



八重樫 司
(ヤエガシ ツカサ)
株式会社八重樫工務店



仙台 秋保温泉
岩沼屋

〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元字薬師107
 TEL 022-398-2011 FAX 022-398-2825



<http://www.iwanumaya.co.jp/> E-mail : akiu@iwanumaya.co.jp

豚しゃぶ・すき焼き

みはち

Produced by
YAMAKEN

TEL.022-721-8838

仙台市青葉区国分町2-5-15 東ビル2F 営業時間/18:00~翌4:00(L.O 3:00) 定休日/日曜日・祝日



TSUNAGARU IZAKAYA EN
 営業時間/17:00~翌1:00
 年中無休



〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町2-10-11 第3吉岡屋ビルB1F **TEL.022-797-4779**

輸出したい。
でも英語が話せない...

展示会には出てみたけれど、
安定的な売り上げにつながらない...

ウチのような小さい会社では、
商社に相手にしてもらえない...

農家でも海外を相手に
戦えるの??



そんなあなたの代理人!

市場調査から商談、販路開拓まですべてお任せください。



- 農水産物・工芸品等の海外輸出&国内販路開拓を代行
- 海外進出の市場調査・商談・書類作成などの代行
- 農水産業6次化のコンサルティング全般

合同会社 **ゼノバース**

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-3-22 大青ビル301
 tel.022-724-7750 / Fax022-724-7751 / E-mail hayashi@xenoverse.co.jp



次年度理事長挨拶

この度、公益社団法人仙台青年会議所第66代理事長を拝命することになりました松井佑介と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私たちは、2011年3月の東日本大震災において、被災した方々が、自らも物資困窮した過酷な状況にあるにもかかわらず、それでもなおお相手を思いやり、お互いに命を繋ぎ生き抜いている姿に「やさしい強さ」を見ました。やさしさは、相手の立場を尊重する思いやりの心であり、強さはお互いを認め合い、助け合いながら力強く行動することであると考えます。この利他の精神こそが、今この時代に一番必要なものなのではないでしょうか。

2017年は、私たち一人ひとりがこの「やさしさ」と強さを兼ね備え、積極的に行動することで、やがてこのまちがお互いのことを思いあえる人々で溢れるようにし、さらには、そのまちを子どもたちに引き継いでいくという未来に向けた運動を展開していかねければなりません。まずは、私たちが未来に向けた一歩を踏み出しましょう。その小さな一歩が大きな未来へと続く道となるはずです。青年らしく、うまくやることを考えるよりも、汗をかきながら、泥臭く全力で活動してまいります。

私は、青年会議所には限りない可能性があり、青年会議所にしかできないことがあると確信しております。そして、この組織の持つ無限の可能性を追求していくことが私の使命だと確信しております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人仙台青年会議所 第66代理事長

松井 佑介



経歴 1979年 3月12日生まれ
 2008年 仙台青年会議所入会 会員開発委員会 委員
 2009年 広報委員会 幹事
 2010年 七夕花火祭特別委員会 委員
 2011年 事務局 次長
 2012年 広報委員会 委員
 2013年 夢のあるまちづくり委員会 委員長
 2014年 副理事長
 2015年 専務理事
 2016年 副理事長
 カガワ印刷株式会社 代表取締役社長

出向歴 2010年 東北地区 総務・JC運動発信委員会 総括幹事
 2011年 東北地区 東北ゼミナール委員会 委員
 2012年 宮城ブロック 総務委員会 委員長
 2016年 日本 J C 共感デザイン構築会議 副議長

ま ち 仙 台 を 光 り 輝 か せ る の は 我 々 、 青 年 の 責 務 で あ る

編集後記

公益社団法人仙台青年会議所2016年度広報誌のぞみをご覧いただきましてありがとうございます。本年度の仙台青年会議所は「未来を照らす光輝の輪を掲げよう！」と仙台を光り輝かせるのは我々、青年の責務であるこのスローガンのもと活動を行なっております。

今回の理事長対談では、参議院議員であり、元スピードスケート、自転車競技選手の橋本聖子氏と女性アスリート、女性国会議員として、第一線で活躍されてきたほか、現職の国会議員としては50年ぶり二人目となる在職中の出産を経験され、仕事と家事、育児の両立を果たされています。現代を生きる女性が社会で光り輝きながら活躍するためにどのようなことが必要なのかを真剣に考えさせられる機会となりました。

また、この1年を通じまして、仙台青年会議所は仙台の皆様とともに様々な事業を展開してまいりました。その活動の成果につきまして、ご報告の記事を掲載させていただきました。

本年度、仙台青年会議所は、3回にわたり「のぞみ」を発行いたしました。来年度も幅広く仙台青年会議所の活動等を広報させていただきますので、引き続きご覧いただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、「広報誌「のぞみ」の発行にあたりましてご協力、ご支援を賜りました皆様から御礼申し上げます。



公益社団法人仙台青年会議所 2016年度 広報誌

【発行人】公益社団法人仙台青年会議所
 〒980-0014
 宮城県仙台市青葉区本町2丁目16-12 仙台商工会議所会館8F
 TEL.022-222-9788(代) http://www.sendai-jc.or.jp

広報委員会	
担当副理事長	石井 健人 委員
担当室長	武山 祐樹
委員長	三浦 真人
副委員長	後藤 亮
副委員長	高橋 博明
副委員長	高谷 愛美
総括幹事	林 宙紀
幹事	古閑 貞義
幹事	野伏 龍寛
幹事	中村 望成
幹事	戸田 泰博
幹事	山田 栄紀
幹事	菊地 隼人
幹事	鈴木 松希
幹事	高宮 大輔
幹事	三浦 直暁
幹事	松谷威一郎
幹事	藤島 一徳



Family First.

仙台の象徴、 定禅寺通を身近にする。



※1.定禅寺通



エネルギーを、つくる、ためる、賢くつかう。

LIONS SAFETY ACTION
ライオンズ セーフティアクション

東北初 太陽光発電と蓄電池を組み合わせる「省エネ」と「防災対策」を可能にした
ライオンズ 新・創エネ&蓄エネシステム

- 省エネルギー 毎日のランニングコストを削減
- 快適な暮らし 環境と暮らしに優しい先進のテクノロジー
- 防災への配慮 停電時においても共用部への電力供給

※1.定禅寺通 60m(徒歩1分)2015年12月撮影※2.太陽光発電と蓄電池による電力をタイマー制御によりエレベーターなどの共用部への電力供給を行い3日間の稼働が可能にした東北(青森県・秋田県・岩手県・宮城県・山形県・福島県)初のマンションといえます。(※)建設新聞社調べ 平成28年11月現在 ※「ライオンズ 新・創エネ&蓄エネシステム」は、太陽光発電と蓄電池によるエネルギーをタイマー制御によりエレベーターなどの共用部への電力供給を行い、3日間の稼働を可能にしたエネルギーシステムの総称です。※3.掲載の完成予想図は図面を基に描き起したもので、実際とは多少異なります。※給図面の図面は、ある程度成長した状態の予想図です。また特定の季節や建物完成時の状態を想定して描かれたものではありません。なお、周囲の建物等は省略してあります。※天然素材については、個々に色調、質感等が異なります。

外観完成予想図※3

モデルルームオープン! 個別ご案内会開催中〈予約制〉

《公開時間》3回制 ① 10:00AM~ ② 1:00PM~ ③ 4:00PM~ ■ 定休日/火・水曜日(祝日を除く)

《公開場所》「ライオンズ定禅寺グランフォート」マンションギャラリー 仙台市青葉区春日町4-18

モデルルームにてお部屋の内装・設備などをご確認いただく他、本物件のコンセプトや販売スケジュールなどを担当者が個別にご説明いたします。この機会に皆様のご来場をお待ちしております。

ライオンズ 定禅寺グランフォート

予告広告

※販売開始時期/平成28年12月中旬予定

※本広告を行い販売を開始するまでは、契約や予約の申し込みおよび申し込み順位の確保等には応じられません。

■「ライオンズ定禅寺グランフォート」全体物件概要 ●所在地/宮城県仙台市青葉区春日町3番12(地番)/宮城県仙台市青葉区春日町3番16(室番号)(住居表示) ●交通/仙台市地下鉄南北線「勾当台公園」駅下車徒歩9分・仙台市地下鉄南北線「仙台」駅下車・仙台市営バス200系統「市民会館前」バス停下車(バス11分)バス停より徒歩1分 ●用途地域/商業地域 ●敷地面積/868.94㎡ ●構造・規模/鉄筋コンクリート造、地上15階建て、陸屋根、共同住宅 ●建築確認番号/第BVJ-D16-10-0100号(平成28年4月15日)・第BVJ-D16-11-0100号(平成28年8月17日)【計画変更下付済】 ●総戸数/54戸(住戸、地権者住戸1戸含む) ●竣工日/平成30年2月20日(予定) ●入居開始日/平成30年2月28日(予定) ●竣工後の権利形態/敷地・建物共用部分は専有割合による所有権の共有、建物専有部分は区分所有 ●管理形態/区分所有者全員で管理組合を構成し、管理組合より管理受託者(株式会社大京アステージ)へ委託。管理員巡回方式。 ●駐車場/32台(屋外平地式3台、屋外機械式26台(来客用駐車場1台含む)、屋内平地式3台)月額使用料:11,000円~28,000円/台 ●バイク置き場/5台、月額使用料:2,500円~3,000円/台 ●自転車置き場/94台(屋内3人乗り駐輪場5台含む)年額使用料:1,200円~9,600円/台 ●設計/株式会社創建設計 ●施工/株式会社福田組 東北支店 ●売主/株式会社 大京 〒151-8506 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13千駄ヶ谷第21ビル TEL.03(3475)1111(代表)宅地建物取引業/国土交通大臣(13)第792号一般社団法人不動産協会会員・公益社団法人首都圏不動産公正取引協議会加盟 ●販売提携(媒介)/株式会社 穴吹工務店 東北支店 〒980-0021宮城県仙台市青葉区中央2丁目9-27 TEL.022(706)1092 宅地建物取引業/国土交通大臣(12)第1545号・公益社団法人宮城県宅地建物取引業協会会員・東北地区不動産公正取引協議会加盟 ■「ライオンズ定禅寺グランフォート」第1期3次予告物件概要 ●販売戸数/未定 ●専有床面積/60.12㎡~90.47㎡ ●専有バルコニー面積/0.48㎡~0.88㎡含む ●バルコニー面積/12.00㎡~37.00㎡ ●専用ポーチ面積/3.03㎡~5.30㎡ ●空調用室外機置場面積/2.61㎡~4.03㎡ ●アルコーブ面積/2.10㎡~6.49㎡ ●間取り/2LDK~4LDK ●販売価格/未定 ●管理費/月額9,600円~月額13,800円 ※インターネット使用料月額1,200円を含む ●修繕積立金/月額6,010円~月額9,050円 ●管理準備金/9,000円~13,600円 ※引き渡し時一括払い ●修繕積立基金/601,000円~905,000円 ※引き渡し時一括払い ●販売予定時期/平成28年12月中旬 ※表示されている専有床面積等の数値は、今後発売予定の全住戸(35戸)を基礎としています。確定後の販売戸数、専有床面積等は本広告におきましてお知らせいたします。 ※本広告は物件公式ホームページ(<http://lions-mansion.jp/MC140026/>)において平成28年12月15日に掲載予定です。



ご予約・お問い合わせ・資料のご請求は…お電話で

「ライオンズ定禅寺グランフォート」マンションギャラリー

0120-985647

営業時間/10:00AM~6:00PM
[火曜・水曜定休(祝日を除く)]
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

ご予約・資料のご請求は…インターネットで

ライオンズ定禅寺

検索

〈売主〉

DAIKYO 大京